

【水球部】男子近畿大会報告について

7月17日(日)に第73回近畿高等学校選手権水泳競技大会水球競技が秋葉山公園県営水泳場にて開催されました。組み合わせの結果、今宮高校は、和歌山県立向陽高等学校と初戦を迎えることになりました。大阪大会後、期末テスト期間があるなか、できる限り練習時間を確保と早朝の試合時間にコンディションを整えるため、早朝練習なども実施しました。大阪大会後は自分たちの課題を全体で確認するため、ミーティングを実施するなど限られた時間を最大限に活用できるようにしました。また、これまで以上にOBの方々にもご支援いただき、保護者の方々を含め、多くの方々に水球部の活動のご協力いただき、活動できていることにこの場を借りて感謝申し上げます。試合では、自分たちの持てる力を最大限発揮しましたが、力及ばず敗戦となりました。向陽高校はその後勝ち進みインターハイ出場権を獲得し、そのようなチームと公式戦で戦えた経験を来年度以降に活かしていきたいと思えます。

次の公式戦は、9月17・18日の大阪高校新人水球競技大会(場所:府立茨木高校)となります。応援よろしく願いいたします。

【水球とは...】

水球は、キーパーを含め7人で試合が実施される競技。スターティングメンバーを含めベンチ入りは13人。

コートは女子25m×20m、男子は30m×20m。

マイボールになってから30秒以内にシュートを打たなければ、ボールの所有権が移行する。

【大阪大会について】

予選リーグ(1試合4分2ピリオド)、決勝トーナメント(1試合:8分4ピリオド)で競技を実施

